

聴覚障害学習者にとっての英語学習 — その可能性と具体的な手立ての方法 —

後援： 群馬県教育委員会 前橋市教育委員会

2022年

5月21日(土) | 12:30~16:50

Zoom オンライン開催 手話通訳 参加費無料

プログラム

- 12:30~12:35 挨拶 群馬大学 理事・副学長 林 邦彦氏
- 12:35~12:55 報告 群馬大学 飯島 睦美氏
- 12:55~13:55 講義1 筑波技術大学 長南 浩人氏
「聴覚障害児の英語の指導について」
【概要】聴覚障害児に、どのように英語を教えればよいかは、聴覚障害をよく知ることがカギとなる。
本講座では、聴覚障害の概説とそれに基づく英語指導法の実例を紹介する。
- 14:00~15:00 講義2 神田外語大学 河合 裕美氏
「公立小学校に在籍する聴覚障害児童への英語音声指導の取り組み」
【概要】聴覚障害特別支援学級の個別指導や通常学級との外国語指導連携体制の長期的な
取り組みの成果を報告し、インクルーシブな英語教育の可能性と合理的配慮の在り方を
提案する。
- 15:00~15:45 シンポジウム
「聴覚障害学習者にとっての英語学習—その可能性と具体的な手立ての方法—」
司会・問題提起 群馬大学 飯島 睦美氏
シンポジスト 筑波技術大学 長南 浩人氏
神田外語大学 河合 裕美氏
群馬大学 中野 聡子氏
- 15:45~16:45 ワークショップ 株式会社モリサワ 高田 裕美氏
「分かりやすいテスト作りのためのワークショップ
—『UDデジタル教科書体』の開発背景と効果的な使い方—」
【概要】コロナ感染拡大の影響を受け、教育現場ではオンラインでの授業も増え、聴覚障害の
ある学習者に関わらず、視覚的に提供される教材が増加し、教員もわかりやすい教材
づくりに工夫をしている。そんな中、教育現場で注目を浴びている「UDデジタル教科
書体」の開発背景や文字形状の大切さを紹介し、テスト作りのワークショップを通して
UDフォントの効果的な使い方を伝授する。

参加申込

4月1日(金曜日)~5月15日(日曜日)

URL: <https://kokc.jp/e/d3379f2e094425e21ba1ceb680b31bf8/>

または fax : 027-220-7620 (裏面参照)



こちらのQR
コードからも
参加登録可
能です。

F A X 送付先

027-220-7620

2022年度 群馬大学 大学教育・学生支援機構事業
共催：群馬大学手話サポーター養成プロジェクト室

聴覚障害学習者にとっての英語学習
— その可能性と具体的な手立ての方法 —

2022年5月15日 参加申込締切

お名前	
ご連絡先 e-mail または電話番号	
ご所属	
都道府県	
メッセージ	